

<単元> 第1章 世界の姿 (教科書 地理p.5~p.20)

<めあて> 地図などを使うと、地球や国々の特徴、国々の位置についてどんなことがわかるだろう。

1 地図帳などを使って、教科書 p.7 の3の [A] ~ [C] に入る海洋名と [ア] から「カ」に入る大陸名を調べましょう。

[A] _____	[B] _____	[C] _____
[ア] _____ 大陸	[イ] _____ 大陸	[ウ] _____ 大陸
[エ] _____ 大陸	[オ] _____ 大陸	[カ] _____ 大陸

2 教科書 p.9 の3~5の地図の正確な部分と正確ではない部分を整理しよう。

地図の種類	3	4	5
正確な部分			
正確でない部分			

3 教科書 p.10 3・4を参考に、地球の図を描いて、緯度・緯線と経度・経線を表してみよう。また、「本初子午線」「赤道」「北極点・南極点」なども書き入れよう。

<p>3 緯度・緯線</p>	<p>4 経度・経線</p>
----------------	----------------

4 教科書 p.11 「地理にアクセス」を読んで、緯度によって気温がどのように変わるのか、その理由も合わせて考えよう。

緯度が高い	気温が ()	(理由)
緯度が低い	気温が ()	(理由)

5 地図帳の巻末にあるさくいんを使って、次の都市の位置を調べよう。

・アテネ ・リオデジャネイロ ・ソチ ・バンクーバー ・バルセロナ

6 教科書 p.12~p.13 を読んで、世界の六つの州とアジア州をさらに細かく区分した名称を確かめよう。

7 教科書 p.13 「地理スキルアップ」を読んで、ノートに世界の略地図をえがいてみよう。

- 8 教科書 p.15～p.19 の地図を見て、それぞれの州で5つ以上の国名と位置を覚えよう。
- 9 教科書の巻末 (p.282～p.287) の統計資料を使って、世界の人口の多い国と少ない国を5つずつ調べて、その位置を確かめよう。

	人口が多い国	人口が少ない国
1		
2		
3		
4		
5		

- 10 教科書の巻末 (p.282～p.287) の統計資料を使って、面積大きい国と小さい国を5つずつ調べて、その位置を確かめよう。

	面積が大きい国	面積が小さい国
1		
2		
3		
4		
5		

- 11 教科書 p.17 を読んで、「国境」の決め方をまとめ、それぞれの国境について地図で調べてみよう。

(1) 山や川、海などの () を利用した国境線

(2) ()、() などを利用した直線的な国境線

- 12 日本の正反対側の周辺にある国々、同じ緯度にある国々、同じ経度にある国々を3つずつ書きましょう。

正反対側の周辺の国々			
同じ緯度にある国々			
同じ経度にある国々			

- 13 東京は、緯度と経度を使うと、おおよそどの位置にありますか。
また、大陸名、海洋名、方位を使って東京の位置を説明しましょう。

東京…緯度：() 度、経度：() 度

--

- 14 オーストラリアの位置について、教科書 p.20①の 1 から 10 の用語を2つ以上使って説明しましょう。

--